

2011年東北地方太平洋沖地震後の地殻変動

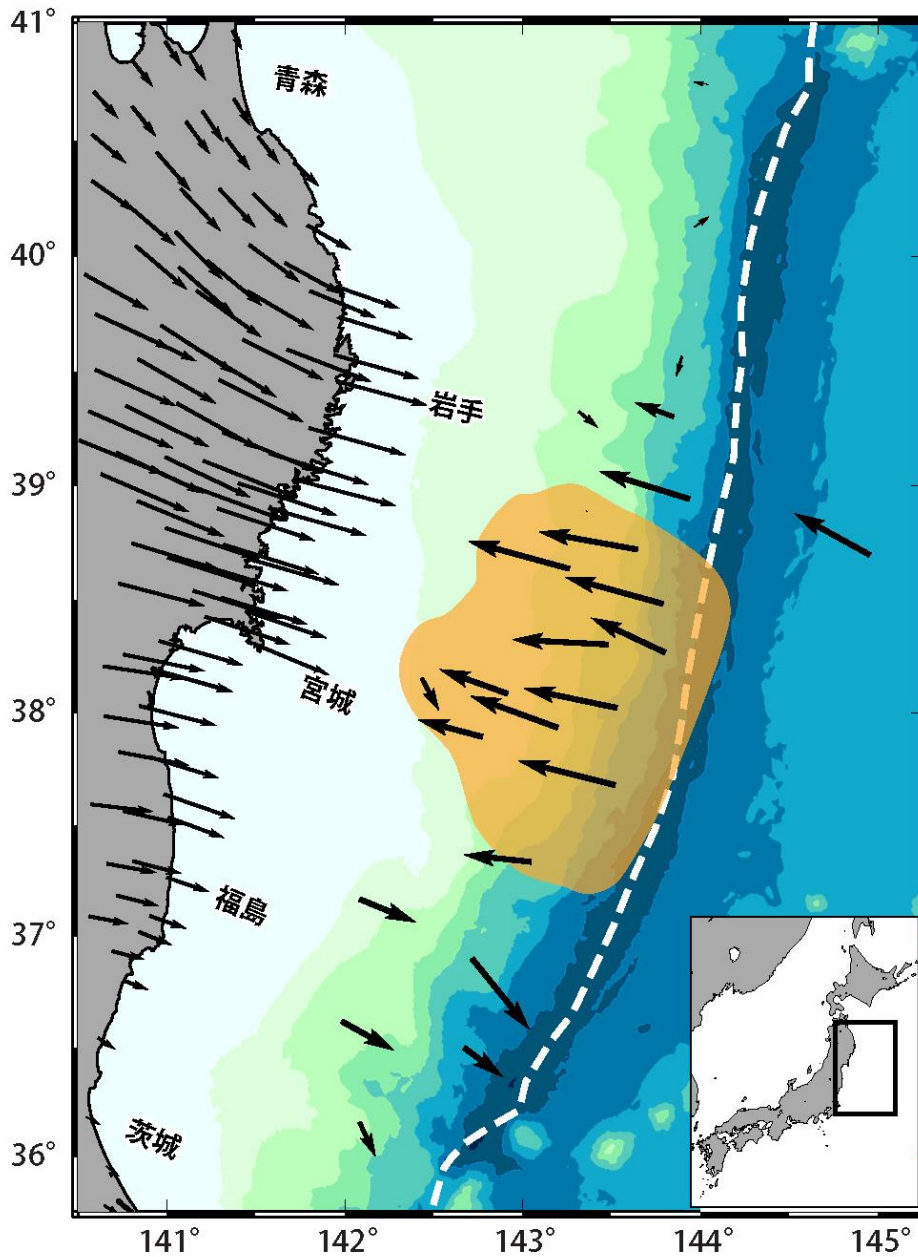


図7 2011年東北地方太平洋沖地震後の地殻変動

海域の太い矢印で、海底地殻変動観測による変位速度を示す。陸域の細い矢印は陸上のGNSS観測によるもの。2011年東北地方太平洋沖地震時に大きな滑りが観測された宮城県沖から岩手県沖南部においては、粘弾性緩和変形による西向きの変位が卓越するが、福島県沖から茨城県沖では、プレート境界面上での余効すべりに起因すると考えられる顕著な東向きの変位が観測されている。